

## サービス休止等のお知らせ

2006年11月下旬からの計算機サービスの予定は以下のとおりです。

年末年始（2006年12月28日～2007年1月4日）は、館内サービスを休止します。

○超並列型スーパーコンピューターシステム (HITACHI SR8000/MPP OS: HI-UX/MPP)

2007年3月上旬サービス終了

日付	利用者サービス	センター内作業
11月30日(木) ↓	木曜 15:00 ～ 日曜 9:30 までサービス休止 (木曜 15:00 ～ 月曜 9:30 まで館内サービス休止)	月末処理
12月3日(日) 12月8日(金) ↓	金曜 17:00 ～ 月曜 9:30 まで 128 ノードジョブ運転	システム構成切り替え作業を含む
12月11日(月) 12月28日(木) 1月5日(金) ↓	8:30 ～ 13:00 までサービス休止 金曜 18:00 ～ 火曜 9:30 まで 128 ノードジョブ運転	月末処理 システム構成切り替え作業を含む
1月9日(火) 1月31日(水)	8:30 ～ 13:00 までサービス休止	月末処理

○ベクトル並列型スーパーコンピューターシステム (HITACHI SR11000/J1 OS: AIX5L)

日付	利用者サービス	センター内作業
11月24日(金) ↓	金曜 17:00 ～ 月曜 9:30 まで open キューサービス	
11月27日(月) 11月30日(木) ↓	木曜 15:00 ～ 日曜 9:30 までサービス休止 (木曜 15:00 ～ 月曜 9:30 まで館内サービス休止)	月末処理, ハードウェア・ソフトウェア作業
12月3日(日) 12月22日(金) ↓	金曜 17:00 ～ 月曜 9:30 まで open キューサービス	
12月25日(月) 12月28日(木) 1月26日(金) ↓	8:30 ～ 13:00 までサービス休止 金曜 17:00 ～ 月曜 9:30 まで open キューサービス	月末処理
1月29日(月) 1月31日(水)	8:30 ～ 13:00 までサービス休止	月末処理

○運用支援システム (OS: VOS3/FS-JSS4, HI-OSF/1-MJ)

2007年3月上旬サービス終了

日付	利用者サービス	センター内作業
11月30日(木) ↓	木曜 15:00 ～ 日曜 9:30 までサービス休止 (木曜 15:00 ～ 月曜 9:30 まで館内サービス休止)	月末処理, ハードウェア・ソフトウェア作業
12月3日(日) 12月28日(木) 1月31日(水)	7:00 ～ 17:00 までサービス休止 7:00 ～ 13:00 までサービス休止	月末処理, ハードウェア・ソフトウェア作業 月末処理

\* サービス休止の計画は原稿作成時の予定です。やむを得ずサービスを変更したり休止する場合がありますので LOGON/login 時のオープニングメッセージ及びスーパーコンピューティング部門の Web ページ(<http://www.cc.u.tokyo.ac.jp/>)のサービス休止情報にご注意下さい。

- ・ SR8000/MPP (HI-UX/MPP)、SR11000/J1 (AIX5L) 及び運用支援システム (VOS3/FS, HI-OSF/1-MJ) のサービス運転時間原則として24時間サービスです。但し、月末処理日はサービスを停止します。  
SR8000/MPP は、原則として毎月、第一金曜日（休日の場合は前日）17:00 から翌週月曜日（休日の場合はその翌日）9:30 までの期間は128ノードまで利用可能な大規模計算を目的とするシステム構成のサービスを行います（本サービスの開始時と終了時には運用構成切り替えのため、一時 NQS ジョブ実行サービスを中断します）。

**【注意事項】**

- \* 17:00以降、休日（土・日・祝日）は、自動運転システムによる自動運転のため万一システム障害等でサービスが停止した場合、運転を継続できない場合が考えられます。その場合はその時間をもってサービスを中止しますのでご了承ください。
- \* 平日 17:15以降及び休日（土・日・祝日）の計算機の利用は館外からのみとなります。

ジョブクラス制限値

【SR8000/MPP ジョブクラス制限値】 (2005年9月1日変更)

キュー名	制限時間 E-TIME	メモリー (MB)		ノード 数
		仮想メモリー	区分ES	
(mpp-single)				
A	10 分	512(13824)	—	—
B	1 時間	〃	—	—
C	5 〃	〃	—	—
D	15 〃	〃	—	—
E	50 〃	〃	—	—
F	225 〃	〃	—	—
A-ES	10 分	512(6758)	0(16384)	—
B-ES	1 時間	〃	〃	—
C-ES	5 〃	〃	〃	—
D-ES	15 〃	〃	〃	—
E-ES	50 〃	〃	〃	—
F-ES	225 〃	〃	〃	—
(mpp-parallel)				
P001	64 時間	13824(13824)	—	1
P002	32 〃	〃	—	2
P004	16 〃	〃	—	4
P008	8 〃	〃	—	8
P016	4 〃	〃	—	16
P128	1 〃	〃	—	128
(mpp-debug)				
debug	10 分	13824(13824)	—	2
(TSS)				
mpp-s	18 時間	128(512)	—	—

【SR11000/J1 ジョブクラス制限値】 (2006年6月1日変更)

キュー名	制限時間 E-TIME	メモリー (GB)		ノード 数
		仮想メモリー	区分ES	
(single)				
A	10 分	2(56)	—	—
B	1 時間	〃	—	—
C	5 〃	〃	—	—
D	15 〃	〃	—	—
E	50 〃	〃	—	—
F	225 〃	〃	—	—
A-ES	10 分	2(56)	0(112)	—
B-ES	1 時間	〃	〃	—
C-ES	5 〃	〃	〃	—
D-ES	15 〃	〃	〃	—
E-ES	50 〃	〃	〃	—
F-ES	225 〃	〃	〃	—
(parallel)				
P001	64 時間	56(56)	—	1
P002	32 〃	〃	—	2
P004	16 〃	〃	—	4
P008	8 〃	〃	—	8
(open)				
open	1 時間	56(56)	—	8
(personal)				
personal	30 分	56(56)	—	2
(TSS)				
sr11000-s	18 時間	512MB (1GB)	—	—

注) ・キュー名の mpp-single, mpp-parallel, mpp-debug はノイブキューの名称。  
 ・CPU 時間 (C-TIME) は制限しない。  
 ・仮想メモリーの大きさは1ノード当たりの標準値 (括弧内は最大値)。  
 ・TSS のメモリー制限値は limit コマンドで変更する。  
 ・TSS の最大連続接続時間は通常で 18 時間、無入力の場合は 2 時間である。

注) ・キュー名の single, parallel, open, personal はノイブキューの名称。  
 ・CPU 時間 (C-TIME) は制限しない。  
 ・仮想メモリーの大きさは1ノード当たりの標準値 (括弧内は最大値)。  
 ・1ノードは 8CPU 構成。  
 ・open は試行サービス (毎月第 4 金曜日から翌週月曜日まで)。  
 ・TSS のメモリー制限値は limit コマンドで変更する。  
 ・TSS の最大連続接続時間は通常で 18 時間、無入力の場合は 2 時間である。

【運用支援システム(VOS3)ジョブクラス制限値】 (1996年4月1日変更)

ジョブ クラス	制限時間 C-TIME	制限時間 E-TIME	メモリー (MB)		
			基本領域	拡張領域	拡張記憶
A	2 (2) 分	20 時間	3(7)	16(1024)	0(1536)
B	10 (10) 〃	〃	〃	〃	〃
C	60 (60) 〃	〃	〃	〃	〃
D	60 (180) 〃	無制限	〃	〃	〃
E	60 (600) 〃	〃	〃	〃	〃
F	60(2700) 〃	〃	〃	〃	〃
L	60 (600) 〃	〃	〃	16(1760)	0(2560)
T	60 (60) 〃	20 時間	3(7)	16(256)	—

注) ・括弧内はいずれも上限値で指定が必要。  
 ・クラス L をサブミットする際は届出が必要。  
 ・プリンター出力は無指定時 100 ページ (指定最大 5,000 ページ) までである。

【運用支援システム(OSF/1)ジョブクラス制限値】 (1996年4月1日変更)

キュー名	制限時間 C-TIME	メモリー (MB)
		仮想メモリー
A	2 分	1024
B	10 〃	〃
C	60 〃	〃
D	180 〃	〃
E	600 〃	〃
F	2700 〃	〃
L	600 〃	1760
TSS	無制限	128

注) ・キュー L をサブミットする際は届出が必要。